



れ240円、275円とします。
次に生涯学習についてです。
豊山グラウンドの改修工事を実施します。フェンスを全面的に改修するとともに、ベンチや自転車置き場、スコアボード、バックネットや音響設備なども改修してまいります。工期は町民体育大会が終わってから、十月中旬から平成二十七年三月下旬までを予定しています。その間、利用者の方にはご迷惑をおかけしますが、ご理解の程、よろしく願います。

また、豊山スカイプールのガス給湯器や放送機器の交換、廃止に伴う新栄テニスコートの解体工事を行ってまいります。

目標 7 住民と行政がともに考え、 ともにつくる信頼のまち

「目標7 住民と行政がともに考え、ともにつくる信頼のまち」です。

町のすべての計画の上位計画である、総合計画について、第四次の後期基本計画の仕上げを行います。現在、策定委員会、審議会等を通じて素案を作成しているところです。

今後、パブリックコメントや町民討議会議などを通して、町民の皆さまにもご意見をいただきながら、遅くとも十二月には、議会にお示しできるように鋭意取り組んで参ります。

策定にあたっては、「まちの将来像」として掲げた「にぎわいと安らぎのアーバンビレッジ」を達成するために、前期計画のすべての事業を精査し、総括を行った上で、民間航空機の生産・整備拠点の立地を始めとする、新しい機軸についても盛り込んでいきます。町のホームページへ民間企業等が広告を掲載できる制度を整えます。1枳



を5千円とし、6枳を設定してまいります。

平成二十七年年度に、社会保障・税番号制度、いわゆるマイナンバー制度が始まります。また、同じ年度に子ども子育て支援法も施行されます。これら制度開始に伴う必要な電算システムの改修を行います。

結びに

山の頂は、その裾野が広ければ広いほど、高いものになります。私は、まちづくりも同様であると考えています。

今、本町には、人口の増大、県営名古屋空港の活用、そして航空宇宙産業の進出と、これまでになかった強い追い風が吹いています。まさに、「豊山」という「山」の標高を上げる絶好の機会です。

しかし、その山を確実なものとするためには、裾野を広げる取組みが重要です。それは、これまでに先人が守り育ててきた、伝統、文化、人々の絆を大切に守りながら、子育て、医療、教育、防災、環境のあらゆる分野で、町民の皆様が「誇り」と「豊かさ」を実感できるまちづくりを継続して、進めていくことだと考えています。

冒頭申し上げましたとおり、本町の財政は、依然、楽観できる状況にはなく、すべての施策を一気に前進させることはできません。しかし、身の丈に合った事業を、智創の理念を最大限に生かしながら、一步一步確実に前進させていくことにより、必ずや豊山という山に広い裾野を形作ることができま。そして、そうした取組みに向けて汗をかくことこそが、真の豊山町の元氣、活力につながっていくものと確信しております。

皆さまのご協力とご理解をあらためてお願い申し上げます。私の来年度予算についての所信の表明を、閉じさせていただきます。